



お米 おもしろクイズ！？

- ・日本の有史以前より、主食として延々として作り続けられてきたお米。
- ・戦後、化学肥料と農薬の使用により栽培技術と収量が飛躍的に向上したお米。
- ・供給過剰による生産調整や貿易自由化により輸入しているお米。
- ・世界の食料危機、食料自給率が低下しているにもかかわらず 飽食の日本 今一度日本の主食お米と田んぼを考えてみよう。

稲作のはじまり

Q 1 イネの栽培は、いつ頃からどの国で始まったの？

ヒント 仏教の国から

Q 2 日本に伝わったのはいつ頃？一緒に来た昆虫は？

ヒント 土器を作り始めた頃 夕焼けこやけ

田んぼの役割

Q 3 なぜ、お米は何千年もの間、作り続けられるの？

ヒント 水に関係あり

Q 4 こんなにスゴイ！水田の役割とは？

ヒント 人間が生きていくために必要なこと

田んぼは日本の原風景

Q 5 田んぼと畑の違いは？

ヒント 田という字の形は何？

Q 6 山地から平坦まで田んぼを作ることができた訳は？

ヒント いつも流れている……

田の心と書いて「思ひ」日本の心は米づくりです
田の心を知っている人が少なくなった「偲ぶ」
田の力と書いて「男」まさに男が田を造った

お米の役割

Q 7 江戸時代のお米の役割は(食料以外に)？

ヒント 武士は公務員 加賀百万石

Q 8 1人が1年間に食べるお米の量は？

ヒント 10アール(一反・1,000㎡)で日本人1人が約8年間
食べれるお米が生産できる

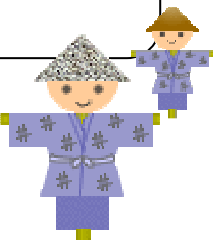
Q 9 お茶碗1杯には、何粒のお米が入っている？

ヒント 稲は種籾一粒が300～400倍になる素晴らしい植物だよ

Q 10 お茶碗1杯のお米を作るには何粒の種籾が必要？

ヒント 稲苗3ヶ所植えたら、稲刈り3株刈ったらご飯茶わん
一杯のお米が獲れるよ
田植えは苗3～4本を植えます。

日本人のルーツは百姓、だから田んぼが中心で
地名や屋号には「田」の付く名前が多い
[田]のつく名字や知名を調べてみよう！



【解答編】

Q 1 イネの栽培は、いつ頃からどの国で始まったの？

こたえ 6千年以上前にインドや中国のあたりで栽培が始まったと言われている。

Q 2 日本に伝わったのはいつ頃？一緒に来た昆虫は？

(監修：郡上農林事務所・農業普及課)

こたえ 日本では、縄文時代(2,300年ほど前)、北九州あたりから始まったというのが定説。

秋アカネ(赤とんぼ)、9~10月に田んぼの水たまりで産卵し、冬越し。4月の代かきで卵がかえり5~6月ヤゴで成長。7月羽化。

Q 3 なぜ、お米は何千年もの間、作り続けられるの？

こたえ 夏の高温期には湛水状態(水を張った状態)、冬の低温期には乾燥状態であるため、乾湿が交互に繰り返され、病害虫が繁殖しにくく、作物からの有害分泌物も地下へ浸透水として流れ出ていくから。

Q 4 こんなにスゴイ！水田の役割とは？

こたえ 雨水を一時的に蓄えるダムのはたらきがある(洪水の防止)。

光合成により二酸化炭素を吸収し、酸素を放出するため、地球の温暖化現象防止に大きな役割を果たしている(大気の浄化作用)。

出穂期の水田10m²で、大人が1時間に呼吸で吐き出す二酸化炭素を吸収する。日本の景観を保持している。

Q 5 田んぼと畑の違いは？

こたえ 田んぼには、用水口と排水口がある。畦で囲んであり、作土の下には、敷(作土盤)といわれる水が漏らない固い土層がある。

Q 6 山地から平地まで田んぼを作ることができた訳は？

こたえ 日本はアジアモンスーン気候で雨量が多く、大小20万本以上の川が山から海へ流れていて用水が確保でき、山地では棚田で米づくり

Q 7 江戸時代のお米の役割は(食料以外)？

こたえ 収入(財政規模)は、お米の取れ高(石高)で表していた。例えば、加賀百万石(米250万俵、一石(いっこく)は米150kg)

給料(年収)は、侍1人が1年間で必要なお米の量で表示。一人持ち(いちにんぶち)は一石8斗(いっこくはっと)で米270kgにあたる一人が年間食べるお米の量は120kg(2俵)、残りの150kgは換金したり、物々交換で生活物資を手にいれていた。

Q 8 1人が1年間に食べるお米の量は？

こたえ 50年ほど前までは、年間約120kg/人 食べていたが、現在は約60kg(1俵)に減ってきた。

現在、日本の食料自給率(カロリーベース)は約40%しかない。約60%を海外に頼っているのが現状。お米を主食とした食生活を見直し、一人ひとりがもっとお米を食べると食料自給率は上がる。

Q 9 お茶碗1杯には、何粒のお米が入っている？

こたえ 約3,750粒 お茶碗1杯分の白米の重さは約75g。白米一粒の重さは約0.02g。従って、 $75 \div 0.02 = 3,750$ 粒

Q 10 お茶碗1杯のお米を作るには何粒の種籾が必要？

こたえ 約11粒 種籾1粒からは平均5本の分けつ(茎)=穂ができ、1つの穂には約68粒の食べられる籾が付く。 $5 \times 68 = 340$ 粒、 $3,750 \div 340 = 11.03$ 約11粒

なぜ「田植え」なの？ 他の農作物から言えば「稲植え」なのに・・・

人は自然の力に及ばないから！米(稲)を作るとは言えない。米づくりのためにしっかり水を溜める『田』を造った。

